

作成日： 2025年 12月 25日（第1版）

西暦2022年4月から2025年3月までに

膵癌に対する陽子線治療を受けられた方へ

「切除不能膵癌に対する少分割陽子線治療に関する観察研究」への

ご協力のお願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

切除不能膵癌に対して行われる陽子線治療は、正常組織への影響を抑えつつ、腫瘍部位へ集中的に照射できる治療法です。近年、治療回数を短縮した少分割照射（10～12回程度）も実施されるようになっていますが、その有効性や安全性に関する臨床データはまだ十分ではありません。

本研究の目的は、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター（以下、当院）で陽子線治療を受けられた切除不能膵癌患者さんの治療経過や副作用などを整理し、少分割照射の治療成績を明らかにすることです。

【研究の対象となる方】

2022年4月～2025年3月の期間に当院で切除不能膵癌に対して陽子線治療（10～12回の少分割照射）を開始された患者さんを対象とします。

【研究期間】

この研究の実施を許可された日から西暦2026年9月30日まで。

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使ってほしくない場合もご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、研究の進捗状況によっては、あなたの情報を取り除くことができない場合があります。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下のWebサイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆さまへ”】

URL： <https://ncu-cr.jp/patient>

2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の診療情報を電子カルテから収集して利用します。陽子線治療の効果や有害事象に関する情報を用いて、有効性と安全性を評価するとともに

に、こういった方に特に効果が高かったかについても解析するため、陽子線治療前の情報も利用いたします。

3 この研究で用いるあなたの試料・情報の内容について

この研究では、あなたが陽子線治療を受けられてから西暦 2026 年 3 月 31 日までに当院を受診された際の医療情報のうち電子カルテに保存された内容を用います。用いる医療情報は、下記のとおりです。

- 背景情報：年齢、性別、身長・体重、現病歴、既往歴、治療歴など
- 血液検査所見
- 画像検査所見
- QOL アンケート
- 抗癌剤の併用の有無や種類
- 再発の有無
- 副作用

4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学医学部附属西部医療センターが単独で実施します。
研究責任者：陽子線治療科 氏名 中嶋 晃一郎

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、その際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は研究資金を必要とせず、この研究は企業等からの資金の提供はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

【連絡先】

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 陽子線治療科

電話番号： 052-991-8121

（対応可能な時間帯） 平日 8 時 45 分から 17 時まで

対応者： 中嶋晃一郎